

2025年2月14日

各位

会社名 シリウスビジョン株式会社
代表者名 代表取締役 辻谷 潤一
(コード番号：6276 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理本部長 日沼 徹
電話番号 (045)595-9288

**減損損失(連結)、関係会社株式評価損(個別)、貸倒引当金繰入額(個別)の計上及び
2024年12月期連結業績予想と実績の差異に関するお知らせ**

当社は、2024年12月期（2024年1月1日～2024年12月31日）において、下記のとおり特別損失（減損損失、関係会社株式評価損、貸倒引当金繰入額）を計上いたしました。

その概要をお知らせするとともに、2024年11月14日に公表いたしました2024年12月期の通期連結業績予想と実績に差異が発生しましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

(1) 減損損失の内容

連結子会社であるシリウスビジョン上海における有形固定資産及び株式会社 UniARTS の無形固定資産の総額について、減損の兆候が認められたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき回収可能性を検討した結果、特別損失に減損損失 70 百万円を計上したことにより、連結決算において減損損失として、70 百万円を特別損失に計上いたしました。

(2) 関係会社株式評価損の内容

当社は、保有する関係会社株式のうち、連結子会社であるシリウスビジョン上海及び株式会社 UniARTS の株式について、実質価額が著しく低下したため、個別決算上、減損処理を実施し関係会社株式評価損として2億36百万円（シリウスビジョン上海1億46百万円、株式会社 UniARTS 90百万円）を特別損失に計上いたしました。

なお、2024年12月期において、当該関係会社株式評価損は連結決算においては消去されております。

(3) 貸倒引当金繰入額の内容

当社は、連結子会社であるシリウスビジョン上海及び株式会社 UniARTS の財政状態の悪化により債務超過となったため、同社への債権について貸倒引当金繰入額 99 百万円（シリウスビジョン上海 10 百万円、株式会社 UniARTS 88 百万円）を特別損失に計上いたしました。

なお、2024年12月期において、当該貸倒引当金繰入額は連結決算においては消去されております。

2. 予想値と実績値との差異について

(1) 2024年12月期 通期連結業績予想と実績との差異 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	2,400	△87	△67	△38	△8 円 22 銭
今回実績値 (B)	2,314	△112	△84	△162	△35 円 13 銭
増減額 (B - A)	△85	△25	△17	△124	△26 円 91 銭
増減率 (%)	△3.6	△29.2	△26.8	△327.9	△327.5
(ご参考) 前期実績 (2023年12月期)	2,287	56	120	90	19 円 61 銭

(2) 差異の理由

売上高、営業利益及び経常利益につきましては、当初の売上計画から乖離が生じ通期連結業績予想を下回る結果となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益及び1株当たり当期純利益は、「1. 特別損失の計上について」の通り、減損損失を計上したことにより2024年11月14日に公表いたしました通期連結業績予想を下回る結果となりました。

以上